

新まちづくり計画進捗状況

今後10年間を見通したまちの「将来像」とまちづくりの「基本方針」を作り、それをもとに5年間の具体的な取り組みをする「高小校区まちづくり計画」に現在取り組んでいます。

それに先立ち、まち協スタッフ、高齢者、子育て世代、小学四、五、六年生を対象にアンケートを取らせて頂きました。六年生の児童達はまちづくりについて、話し合った意見もまとめてくれました。有難うございました。聞き取りは一部の住民の方々ではありませんが、日頃不安に思っていることや地域内の問題点、良い面も含め、「どんな地域になってほしいか」をお訪ねしました。その一部になります。興味深いと感じる点を中心にご紹介いたします。

【子供たち編】

- ★あつたらいいな（100人）
 - *子供食堂のような食事や宿題ができる場所。
- ★あつたらいいな 催し（93人）
 - *地域内かくれんぼ大会。
- （スポーツ大会も意外と多かった。）
- ★地域の良いところ（114人）
 - *児童館がある。
- *地域の人が声をかけてくれる。
- 6年生のまちづくりへの願い■
 - *児童館を残していきたい。
 - *まち協の活動を残したい。
 - *ほっこり湯を残したい。
 - *武庫川の自然を残したい。
 - *人文センターを残したい。
 - *地域の方々との関わりを大切にしたい。



▼改善してほしい点▲

- *まちの明かりが少ない。
- *歩道が歩きにくい。
- *信号やミラーをつけて見通しをよくしてほしい。
- *ボールが使える公園が欲しい。
- （この項目もなぜそう思うのか、理由も載せられていました。）



【子育て世代編】

- ★あつたらいいな 催し
 - *子供向けコンサートやフリーマーケット
- ★子育てに心配な点
 - *自分が病気の時、子供の面倒を見てくれる人が近くにいない。
- ★近所の環境
 - *吸い殻などゴミの放置がある。
 - *ゴミ出しや駐車のマナーが悪い。

【聞き取りと自由記述編】

- ★立地や利便性
 - *住みやすい地域と感じている。
 - *人のつながり
 - *自治会や老人会の活動も盛んで友達が増えた。
 - *イベントも多く、お手伝いも協力的で仲がよい。
 - *新旧居住者の交流が薄い。
 - *自治会加入が減っている。
- ★防犯・防災
 - *真つ暗な道もあるので門燈をつけるようにしてほしい。
 - *水害への心配。避難所が少ない。避難のタイミングが分からない。
- 10年後の地域
 - 組織ではなく、自分たち（自治）で地域を運営していく。
 - シニアの男性陣の活躍の場。
 - 生活支援やサービスの提供。
 - 歳をとっても安心できる地域。
 - 人がつながり、声掛けやあいさつが飛び交う地域。



次の段階は、集約した御意見をテーマごとに分け、達成に必要な具体的な活動を打ち出していきます。ちなみに、現在の計画5項目に2項目を加えることが案としてあげられています。いつまでも住みたいと思える地域の「うり」も作り出したいですね。まち計画へのご意見はいつでも受け付けています。（事務局：FAX 73-8428）

心のふれあう市民の集い

日時：平成31年2月7日（水）
13時～15時15分
（開場：12時半）
場所：西公民館ホール
講師：田間泰子
（大阪府立大学人間社会システム科教授）
テーマ『家族から考える女性の生き方』
※お誘い合わせの上ぜひお越しください。

「平成」あなたの一番の思い出はなんですか？

▼子育て支援に関わったこと。
おっぱい吸っていた赤ちゃんをたくさん抱っこしたこと。走り回る日君追いかけて遊んだ。そんな子供たちが道で出会うと手を振って挨拶してくれる。孫の成長を見る思いで楽しめています。（しのさん）

▼子育て支援かな。
給食おばさんとしては、もりもり「おかわり」してくれるので作り甲斐がある。2年前は炎天下のプール遊びで不覚にも熱中症ぎみになってしまった。多少ばて気味だけど、子どもたちの元気に勇気づけられています。（福ちゃん）

▼十数カ国の海外旅行。
時々テレビで旅した国が映ると懐かしく思い出します。（M瀬さん）

▼一番の思い出・・・
主人と結婚して息子を出産したことにつきます。これからは家族でたくさん思い出を作っていきます。（M瀬さん）

▼この十年、夫婦で高橋真梨子さんのコンサートに行っています。二人で食事と会話を楽しみ、コンサート後は高揚した気持ちで中之島御堂筋の銀杏並木を、腕を組んで歩いたことを思い出します。近年は腰の痛くなった主人の手を繋ぎ大阪駅前の長い歩道を「大丈夫？」と言いつつ歩きます。『for you』や『いめんね』等聞きながら、うっとりした気分になっています。これから先も一緒に続けて行ける事を願っています。（Y・文子さん）
夫婦愛満載♡♡

交流食事会のご案内

日時：平成31年2月13日（水）
11:00～13:30頃
場所：美幸会館 参加費：500円
内容：手作りお弁当を頂き、寸劇や踊り、カラオケなどお楽しみください。
お申込みは、山脇さん（72-5517）。
なごみ会は、黒木さん（090-3715-5997）へ。
※送迎のご希望もお申し込みください。

やる気満々、元気なりタイアー

私は昭和20年生まれの73才。高司地区のマンションに住んでいます。出身地は福岡県で、3年前まで電気工事に勤め、変電所や色々なプラント設備の電気工事に従事していましたので、電気に関する知識はすこぶるございます。

51年勤めた会社を退職して暇を持て余していた処、元々動き回るのが好きなので、何かやらなければボケてしまうと考えていました。ちょうどその頃、自治会で様々なボランティア活動をしていて、御近所の方から活動内容を紹介されて、お仲間を誘っていただきました。2017年の餅つきに始めて参加させていただきました。孫も高小にお世話になっていて、共に来られた子供たちの嬉しそうな笑顔に刺激され、その後の活動の餅つき、しめ縄づくり、ソーメン流し、文化祭、盆踊り等々の高小校区イベントが盛りだくさんでした！とても活発な活動に少しでもお手伝いが出て来たらと思い、微力ながら応援させていただきます。3年前の私と同じように暇と元気を持って余している方は、ぜひ参加してみませんか？
ここで一句、
『ふれあつて 笑顔を育む 高司』
（アクシアス小林 K.F）

私達、ヘライブ〜にときめいています！

高司に住む80才以上の三婆トリオで、1年に数回大阪新歌舞伎座に「イケメン」の演歌歌手でK・F・H・Mのライブにはまっています。ただ今、三人とも青春真っ只中、公演に行く日には、朝からそわそわ落ち着きません。電車に乗っても早く会いたくて車内を走りたくらいです（アホかな？）。

歌舞伎座に着くと人を押しのけて席につきます。ショーが始まると「私の方を見てる〜」、「私と目があつた！」とか、もう有頂天です。握手会ではいつまでも手を握っていて、お付きの方に手を叩かれます。次の公演にも、イケメンの顔を思い浮かべながら、元気に行きたいと思えます。何回も云うようですが、三人とも青春真っ只中です。若い人には負けません。地域の催しには、進んでお手伝いをしています。いつまでも若々しく可愛い三婆を続けられるように『100才体操』にも欠かさず出席をしています。（高司サンバー）